

進路だより

第1号

2026. 4. 22 発行

大阪市立美津島中学校

進級おめでとうございます。いよいよ受験生になりましたね。これから1年間、この「進路だより」を通じてみなさんに進路に関する大切な情報を配信していきます。みなさんにとって大事な情報となりますので、大切に保管してください。1年後には、満足できる進路を手に入れましょう！

○自分に合った進路（高校）を選ぶ

多くの人が中学校卒業後の進路として「高校進学」を希望していますが、進学先は、「全日制高等学校」だけでも、大阪府内に数百校もあります。その中から1校を選ぶのはたいへん難しいことです。積極的に高校を調べたり、体験入学（オープンスクール）、学校説明会などに参加して自分の進路を決められるように考えていきましょう。

オープンスクールや学校説明会の案内は高校から届き次第、教室に掲示されるのでよく見ておいてください。また、3年渡り廊下などにもポスターを掲示しますので、いつオープンスクールがあるのか確認するようにしてください。申し込みの手順は以下の通りです。

<申し込みの手順>

① 高校のHPから各自で申し込む

(※中学校を通してしか申し込めない高校は②で中学校から申し込みます。)

② 体験終了後に「体験入学確認用紙」を記入して提出する。

○推薦入試について

部活動や地域の学外スポーツクラブなどでがんばっている生徒に高校の先生からお声がかかることがあります。一般の入試とは異なったスケジュールで早い時期に進路相談が進められます。これがいわゆる推薦入試です。推薦入試には学校長の推薦が必要です。つまり、学校の生徒の模範となってはじめて推薦してもらうことができます。たとえば、ものすごくサッカーが上手で試合では大活躍の生徒がいたとします。ところが、この生徒は毎日寝坊をして学校に来て、授業中もよく寝ているとします。この生徒は模範生として、はたして推薦してもらえるでしょうか？

① 遅刻・欠席は多くないか

② 授業態度は良好で、提出物などはきちんと出ているか

③ 学校のルールを守り、風紀面、生活面などで問題はないか

これら、あたりまえのことがきちんとできて初めて推薦入試が現実のものとなることを知っておいてください。

○進路（進学）決定までのスケジュール

下記に進路決定までの年間スケジュールを掲載します。年間の学習計画を立てるのに役立ててください。ポイントとしては、5回実施される実力テスト①～⑤で自分の目標を決め、得点力を伸ばすことです。3年生は計画的に学習を進めてください。特に、2学期の実力テストは私立高校や特別選抜の公立高校を決めるうえで重要な判断材料となります。

		テスト	保護者との相談	高校へ行く機会
1 学期	4月	全国学力学習 状況調査		
	5月	中間テスト		
	6月	実力テスト① 期末テスト	進路希望調査①	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープンスクール ・ 学校説明会 ・ 体験授業 ・ クラブ体験 など …積極的に参加しよう！
	7月		進路説明会①（3日） 進路懇談① （9～15日）	
2 学期	8月			
	9月	チャレンジテ スト 実力テスト②	進路希望調査②	
	10月	中間テスト 実力テスト③		
	11月	期末テスト	進路説明会②（6日） 進路懇談② →志望校の絞り込み 進路希望調査③	
	12月	実力テスト④	進路懇談③ → <u>私立受験校決定</u> → <u>公立特別選抜受験校決定</u>	オンライン出願登録 公立・私立
3 学期	1月	実力テスト⑤ 学年末テスト	進路希望調査④	私立高校 出願 公立高校 自己申告書作成 （私立・公立特別選抜ともに オンライン登録完了）
	2月	私立入試 公立特別選抜	進路懇談④ → <u>公立一般選抜受験校決定</u>	私立高校 入試／発表 公立特別選抜 出願／入試 公立一般選抜 オンライン出願 登録完了
	3月	公立一般選抜		公立特別選抜 発表 公立一般選抜出願／入試／発表